

코리아研究センター

Ritsumeikan Center for Korean Studies



朝鮮半島との対話と交流に基づいた相互理解を深めることで、東アジア地域における「平和と民主主義」実現の一翼を担う

本研究センターの事業目的は、東アジア地域における相互理解の深化と、それを基盤とする平和協力体制の構築にあり、立命館大学の教学理念である「平和と民主主義」を東アジア地域に実現していくことにあります。

1998年以降、立命館大学では、韓国の研究者との大型共同研究を進める一方、「北東アジア専門家会議」を立ち上げ、現代韓国研究を東北アジア地域全体と関連付けてきました。その成果を踏まえて、現代韓国研究・教育の推進主体として、本格的な現代韓国研究センターの設立の必要性が求められるようになりました。そして2005年に「立命館大学韓国研究センター」正式に発足し、今まで積極的に事業を展開してきました。設立当時から立命館大学韓国研究センターが目指しているセンター像は次の通りです。

- 1) 総合的な現代韓国に関する学術研究センター
- 2) 韓国・朝鮮関係の教育交流センター
- 3) 地域社会に開かれた朝鮮半島理解のためのセンター



研究センターとしての活動

・プロジェクト研究

・国際シンポジウムや研究者フォーラムの開催および参加

シンポジウムの テーマ例

東アジアと朝鮮半島の平和実現に向けて
言葉の中の日韓関係
東アジア人の記憶：痛みの連帯と共通の歴史

・紀要「코리아研究」の刊行（年1回）

・月例研究会の開催（月1回程度）

・研究交流協定機関との共同研究・共同事業の実施 （ソウル大学、建国大学、吉林大学、パリ第7大学、他多数）

・若手研究者育成事業

・ドキュメンタリー映像上映会や韓国文化紹介企画の開催等



코리아研究センター設立10周年記念国際シンポジウムの様子



紀要『코리아研究』



코리아研究センターの看板
（金大中 元大韓民国大統領 親筆）



主な研究テーマ

- 東アジアの国際関係と安全保障研究
- 東アジア歴史認識問題研究
- 在外コリアンネットワーク研究
- 東アジア現代政治と市民社会研究
- 東アジア地域経済研究
- 以上を包括する思想・哲学・理論研究



センター長：宋 基燦（映像学部 教授）
主な研究拠点：衣笠キャンパス
お問い合わせ：立命館大学 研究部 衣笠リサーチオフィス内 コリア研究センター事務局 TEL: 075-465-8236 FAX: 075-465-8342
✉: korea@st.ritsumeikan.ac.jp <http://www.ritsumeikan.ac.jp/acd/re/k-rsc/ricks/index.html>